

# 平成 27 年度 事業報告書

平成 27 年度は、主に以下の事業を展開して参りました。

## 1. 顕彰事業

医学・医療分野の教育及び地域医療において創造的かつ先駆的諸活動を行い、大きな成果を挙げた実践者又は実践グループを顕彰することを目的に、昨年度より「昭和上條医療賞」を創設し、顕彰事業を開始しました。

この顕彰事業では、全国の医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、理学療法士会、作業療法士会、看護協会、医系大学、昭和大学同窓会等約 500 か所へ募集活動を実施し、9 件の応募がありました。平成 27 年 10 月 28 日開催の選考委員会の厳正な審査を経て、理事会で 3 件を採択しました。

昭和上條医療賞授賞式は、平成 27 年 12 月 14 日に挙行し、受賞者を表彰いたしました。なお、受賞者の牧野幸江様におかれましては、平成 27 年 11 月 18 日にマダガスカル共和国 アベマリア産院において先に授賞式を執り行いました。

受賞者及び活動テーマは次のとおりです。

### 医療人育成部門 1 件

受賞者	所属機関	活動テーマ
遠藤 俊子	京都橘大学 看護学部 学部長 大学院看護学研究科 研究科長	院内助産システムの普及

### 地域保健医療貢献部門 2 件

受賞者	所属機関	活動テーマ
牧野 幸江	マダガスカル アベマリア産院 看護師・助産師	マダガスカル アベマリア産院での助産師としての新生児死亡率低下に向けた医療活動、並びに福祉の向上
山里 将進	医療法人五色会 かじまやークリニック 院長	医療・介護の多職種による包括的な医療体制構築のための実践

### 医療技術部門 該当者なし

## 選考委員会委員

氏名	主な現職等
木内 祐二 委員長	昭和大学薬学部薬学教育学講座教授
市川 幾恵 委員	昭和大学統括看護部長
倉田 知光 委員	昭和大学富士吉田教育部教授
黒田 優 委員	東邦大学医学部解剖学講座教授
小林 和夫 委員	堺市衛生研究所所長
村岡 功 委員	早稲田大学スポーツ科学学術院教授

## 2. 学会等助成金事業

医学・医療に関する学会等の活動を支援するために、昨年度より新たに学会等を助成するための事業を開始しました。

この助成金事業には、前期1件、後期1件の応募があり、平成27年4月28日及び10月29日開催の選考委員会の厳正な審査を経て、理事会で2件を採択し所定の額を助成しました。

### 前期採択 1件

「第22回 日本麻酔・医事法制(リスクマネジメント)研究会」  
真一 弘士 昭和大学 医学部麻酔科学講座

### 後期採択 1件

「第17回 Pharmaco-Hematology シンポジウム」  
厚味 巖一 帝京大学 薬学部

### 3. 会議の開催

理事会、常務理事会、評議員会等を次のとおり開催しました。

開催日		会議名
平成27年	4月 28日	常務理事会
	5月 13日	第10回理事会
	5月 29日	定時評議員会
	6月 12日	第11回理事会
	6月 24日	みなし決議に関する第12回理事会
	6月 30日	常務理事会
	7月 10日	みなし決議に関する評議員会
	7月 29日	常務理事会
	8月 26日	常務理事会
	9月 24日	常務理事会
	10月 28日	顕彰事業選考委員会
	10月 29日	常務委員会
	11月 6日	みなし決議に関する第13回理事会
	11月 26日	常務理事会
12月 21日	常務理事会	
平成28年	1月 7日	常務理事会
	1月 26日	第14回理事会
	2月 26日	常務理事会
	3月 29日	常務理事会

### 4. その他

#### (1) 寄付金収入

平成27度の寄付金収入は8,315,000円でした。

学校法人昭和大学 8,000,000円

一般 315,000円

#### (2) 広報活動

ホームページ等により引き続き、当公益財団の事業を広く発信しました。